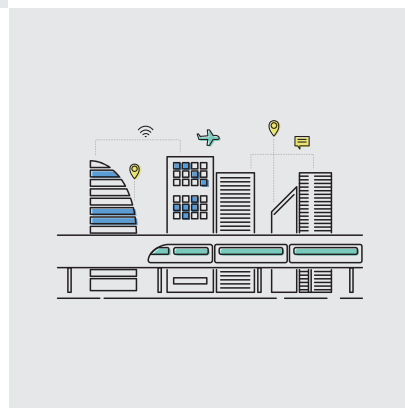
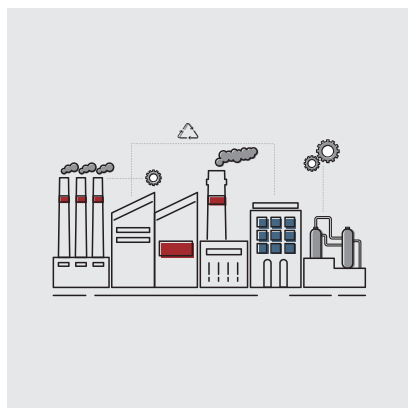
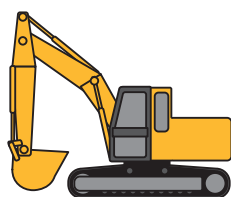
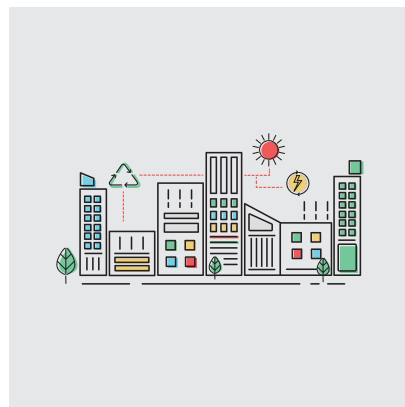
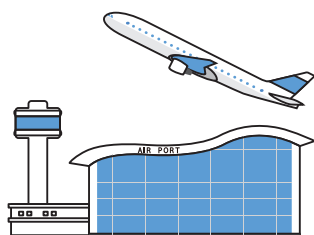
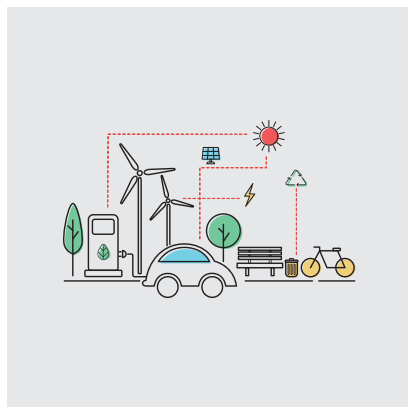


建設業社会貢献活動事例集

平成30年度



まちをつくり暮らしをささえる
建設業

一般社団法人全国建設業協会
47都道府県建設業協会

はじめに

平成 30 年は、2 月の北陸地方西部を中心とする、1981 年の『五六豪雪』以来 37 年ぶりの記録的な大雪に始まり、4 月の「島根県西部地震」、6 月の「大阪府北部地震」、さらには西日本を中心とする「平成 30 年 7 月豪雨災害」により甚大な被害をもたらしました。

また 9 月に入っても台風 21 号の影響により関西国際空港の浸水、北海道では「胆振東部地震」が発生し道内全域が停電する「ブラックアウト現象」が起きるなど、例年以上に全国各地で自然の猛威・災害が頻発化した 1 年でした。

こうした自然災害は年々激甚化しており、我が国の脆弱な国土における防災・減災対策は喫緊の課題であります。国民の尊い生命と財産を守るため、社会資本整備の計画的な推進と強靱な国土づくりの重要性が更に高まっています。

建設業は、良質なインフラの整備や維持管理を担うとともに、地域活性化を図る上でも不可欠な存在であり、地域の雇用を支え、自然災害時には昼夜を問わず被災箇所などの応急対応を行い、地域・国民の安全・安心を守る役目を果たすことが期待される「公的な任務の担い手産業」であります。

こうした、私どもに課せられた社会的使命を継続して果たしていくためにも、働き方改革を進め、担い手を確保していくことが、今日大きな課題となっております。こうした課題をしっかりと取り組んで行くためには、何より健全経営の裏付けとなる適正利潤の確保が必要であり、そのための事業量が安定的・持続的に確保されることが不可欠であります。

本会では、公共事業の必要性、計画的な社会基盤整備はもとより、地域の基幹産業として雇用の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設業の本当の姿について、国民の皆様にしっかり理解していただけるよう、毎年 7 月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、国民・社会に広くアピールするとともに、公共事業への理解を深めるため、戦略的広報活動の推進にも力を入れた事業活動を継続しております。

本事例集は、本会が平成 30 年に実施した「建設業社会貢献活動推進月間中央行事」において顕彰した、各建設業協会・支部並びに会員企業が行った優れた社会貢献活動を、事例集として取りまとめたものです。

本事例集が地域建設業界の取り組んでいる社会的責任（CSR）と、国民生活の安全・安心の確保のため、災害発生時には、日夜奮励している地域建設業が一生懸命に取り組んでいる社会貢献活動について、理解を深めていただくとともに、重要インフラ緊急点検でも確認された致命的な機能障害に陥る可能性がある社会基盤について、これからも持続的・安定的に整備し、しっかり維持管理していく必要があることを認識いただく一助となれば幸甚であります。

平成 31 年 1 月

一般社団法人 全国建設業協会

目 次

1. 建設業の社会貢献活動について	1
2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について	2
(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について	2
(2) 中央行事の開催について	2
(3) 功労者表彰	4
3. 社会貢献活動の事例 — 功労者表彰受賞者の活動事例から抜粋 —	6
3. 1 代表的な活動事例	6
(1) 玉菊を手作り栽培して配布・展示する「菊で一杯運動」 (長野県建設業協会南佐久支部)	6
(2) 「毎日が誇りまみれ。」の標語のもとで建設業の魅力発信 ((一社)秋田県仙北建設業協会)	8
(3) 豊平川におけるサケ産卵環境の改善 (道興建設(株))	10
3. 2 協会・支部等の活動事例	12
(1) 災害復旧支援活動	13
(2) 防災支援活動	15
(3) 地域活性化活動	16
(4) 環境美化・保全活動	18
(5) ふれあい活動	20
(6) イメージアップ活動	21
3. 3 会員企業の活動事例	22
(1) 災害復旧支援活動	23
(2) 防災支援活動	25
(3) 環境美化・保全活動	26
(4) 社会福祉活動	33
(5) ふれあい活動	36
(6) イメージアップ活動	38
4. 都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した活動	40

1. 建設業の社会貢献活動について

「企業の社会的責任」(CSR)は、企業活動のプロセスに経済性や法令遵守にとどまらず、環境への配慮や社会的倫理性などを組み込み、様々なステークホルダー(利害関係者)に対する説明責任を果たすことにより、社会から信頼を受け、事業を継続的に発展させる活動ですが、このCSRが企業評価の重要な要素となっていることは論を持ちません。

建設産業は、社会資本の整備を通じ、「国土の保全」、「地域の安全・防災」、「利便性の高い暮らし」等を実現し、社会に貢献してきました。本会傘下の各建設業協会並びに会員企業は、地域の基幹産業である建設業の社会的責任と使命を強く認識し、地域経済の活性化、雇用の確保に貢献するのみならず、国・地方自治体との災害協定に基づき、災害発生時には、住民の安全・安心を確保するため、不眠不休で応急復旧活動に取り組んでいます。

しかしながら、このような地域建設業の取り組みは、マスコミ等においてあまり報道される機会が少なく、建設業界もこれまで積極的なPR活動に不慣れなこともあったため、国民・社会にあまり知られていない状況にありました。

このため、本会では、平成18年度より毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定め、各都道府県建設業協会と緊密な連携を図りつつ、地域建設業界が取り組んでいる様々な社会貢献活動について情報を発信しています。

本事例集には、平成30年に各都道府県建設業協会・支部、地区協会が実施した様々な社会貢献活動事例が記載されていますので、是非ご参照ください。



平成30年度中央行事の会場風景



事例発表の様子

2. 「建設業社会貢献活動推進月間」について

(1) 社会貢献活動優秀事例の顕彰と事例集について

本会では、地域の基幹産業として、地域経済・雇用等の維持並びに災害復旧活動等に貢献している建設産業の真の姿について、国民の皆様の理解・認識を醸成するため、毎年7月を「建設業社会貢献活動推進月間」と定めるとともに、月間期間中の活動の一環として、各地域で実践された様々な社会貢献活動について各都道府県建設業協会を通じて広く収集し、優れた活動事例については、全建表彰規程に基づき厳正な審査・選考を経て、中央行事において功労者表彰として顕彰を行っております。

本年度は、都道府県建設業協会・支部等が取り組んだ22事例、会員企業が取り組んだ34事例の計56事例が選ばれ、近藤会長より表彰状と記念の額が贈呈されました。

本事例集は、本年度の中央行事において受賞された56事例の中から、当日、事例発表を行った長野県建設業協会 南佐久支部の「菊で一杯運動」について、一般社団法人 秋田県仙北建設業協会の「大・仙・郷からの魅力発信『毎日が誇りまみれ。』であるために～TEAM 誇りまみれの挑戦～」について、さらに道興建設株式会社の「豊平川におけるサケ産卵の環境改善～河川管理者、研究機関、市民ボランティア（札幌ワイルドサーモンプロジェクト）、建設業者のチームによる～」についての3事例を始め、代表的な活動事例を整理し、①災害復旧支援活動、②防災支援活動、③地域活性化への取組、④環境美化・保全活動、⑤社会福祉活動、⑥建設業ふれあい活動、⑦建設業のイメージアップ・広報活動等に分類し、紹介するものです。

(2) 中央行事の開催について

本会では、「建設業社会貢献活動推進月間」の期間中、各都道府県建設業協会並びに会員企業と連携し、地域建設業界の実践している幅広い社会貢献活動を国民・社会に広くアピールするため、毎年、中央行事を開催しております。本年度は7月20日、東京・経団連会館において、第13回目となる中央行事を開催いたしました。

中央行事で近藤会長は、西日本を中心とする平成30年7月豪雨災害、大阪北部を中心とした地震により犠牲となられた方々に哀悼の意を述べた上で、豪雨災害の被災地では連日猛暑の中、現地で復旧作業に当たっている各都道府県建設業協会の皆様に「安全第一で作業に当たってほしい」と呼びかけました。

また、来賓として出席された国土交通省の青木由行官房建設流通政策審議官は、豪雨災害の被災地における、全建の会員の応急・復旧作業など昼夜を問わない支援活動に謝意を示した上で、「担い手を確保するには、新しい3K（給与・休日・希望）だけではなく、技術と仕事が社会に貢献しているという自信と誇りが大変重要に考えている。こうしたことが、担い手一人ひとり、また業界に行き渡るよう皆さん努力していきたい」と述べられました。

続いて、本年度の優れた社会貢献活動功労者の表彰式が行われ、当日出席した建設

業協会・支部、会員企業の受賞者に、近藤会長より表彰状と記念品が贈呈されました。

また、受賞者の中から優れた事例として、①長野県建設業協会 南佐久支部、②一般社団法人 秋田県仙北建設業協会、③道興建設株式会社の 3 事例について事例発表が行われましたが、参加者からは建設業ならではの優れた社会貢献活動に、大きな関心と惜しみない賛辞を贈られました。

本年度の記念講演会は、順天堂大学医学部特任教授 奥村康先生より、『免疫と長生きー不良長寿ー』と題して講演が行われました。また、懇親会では受賞者を囲み、本会正副会長並びに各都道府県建設業協会会長と国土交通省幹部、関係団体幹部等が終始和やかに歓談し、盛会のうちに中央行事を終了しました。

本会が実施した本年度の中央行事の内容は、下記のとおりです。

行事名	平成 30 年度建設業社会貢献活動推進月間中央行事
日 時	平成 30 年 7 月 20 日（金）14:00～18:30
場 所	経団連会館 4 階 ダイアモンドルーム
内 容	<p>(1) 開 会</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 会長挨拶 （一社）全国建設業協会会長 近藤 晴貞 ・ 来賓ご挨拶 国土交通省 大臣官房 建設流通政策審議官 青木由行 氏 <p>(2) 建設業社会貢献活動功労者表彰式</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 規程第 3 条関係（協会・支部等）功労者表彰（22 協会・支部） ② 規程第 4 条関係（会員企業）功労者表彰（34 社） <p>(3) 建設業社会貢献活動事例発表</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 「菊で一杯運動」について＝長野県建設業協会 南佐久支部 ② 「大・仙・郷からの魅力発信『毎日が誇りまみれ。』であるために～TEAM 誇りまみれの挑戦～」について＝一般社団法人 秋田県仙北建設業協会 ③ 「豊平川におけるサケ産卵の環境改善～河川管理者、研究機関、市民ボランティア（札幌ワイルドサーモンプロジェクト）、建設業者のチームによる～」について＝道興建設 株式会社 <p>(4) 記念講演会</p> <p style="text-align: center;">『免疫と長生きー不良長寿ー』</p> <p style="text-align: center;">講師：順天堂大学医学部特任教授 奥村康 先生</p> <p>(5) 懇親会</p>
参加者	約 150 名（国土交通省、都道府県建設業協会役員、建設関係団体及び一般関係者）

(3) 功労者表彰

「建設業社会貢献活動推進月間」において、次に掲げる協会・支部等（22 団体）及び会員企業（34 社）が、建設業社会貢献活動功労者として表彰されました。

○功労者表彰受賞者 — 協会・支部等（規程第3条関係） —

表彰分類	受賞者（協会・支部等）	都道府県
災害復旧支援活動	(一社)新潟県建設業協会新潟支部	新潟県
	(一社)新潟県建設業協会長岡支部	新潟県
	(一社)新潟県建設業協会六日町支部	新潟県
	長野県建設業協会松筑支部	長野県
	長野県建設業協会長野支部	長野県
	長野県建設業協会大北支部	長野県
	(一社)坂井郡建設業協会	福井県
	(一社)唐津建設業協会	佐賀県
防災支援活動	(一社)群馬県建設業協会	群馬県
地域活性化への取組	岩手県建設業女性マネジングスタッフ協議会 北上支部	岩手県
	富山県建設業協会富山支部青年部会	富山県
	(一社)愛媛県建設業協会	愛媛県
環境美化・保全活動	(一社)茨城県建設業協会大子支部	茨城県
	京都府建設業協会亀岡支部	京都府
	京都府建設業協会宮津支部	京都府
	山口県建設業協会萩支部	山口県
建設業ふれあい活動	岩手県建設業協会花巻支部青年部会	岩手県
	(一社)能代山本建設業協会	秋田県
	長野県建設業協会南佐久支部	長野県
建設業のイメージアップ・広報活動	(一社)秋田県仙北建設業協会	秋田県
	(一社)千葉県建設業協会	千葉県
	(一社)甲府地区建設業協会	山梨県

○功労者表彰受賞者 — 会員企業（規程第4条関係） —

表彰分類	受賞者（会員企業）	都道府県
災害復旧支援活動	株式会社協和土建	秋田県
	沼田土建株式会社	群馬県
	佐田建設株式会社	群馬県
	河本工業株式会社	群馬県
	株式会社谷口工務店	鳥取県
防災支援活動	株式会社加藤建設	愛知県
	株式会社山下組	三重県
環境美化・保全活動	こぶし建設株式会社	北海道
	株式会社木村建設	青森県
	株式会社西田組	青森県
	株式会社三村興業社	青森県
	株式会社柏崎組	青森県
	株式会社中屋敷建設	青森県
	株式会社王祇建設	山形県
	藤田建設工業株式会社	福島県
	鈴五建設工業株式会社	福島県
	工藤建設株式会社	神奈川県
	株式会社小島組	神奈川県
	中村建設株式会社	静岡県
	株式会社鈴恭組	静岡県
	株式会社内門工務店	鹿児島県
社会福祉活動	清水開発工業株式会社	北海道
	木皿建設株式会社	宮城県
	八光建設株式会社	福島県
	ユーシン建設株式会社	富山県
	株式会社池内工務店	兵庫県
建設業ふれあい活動	株式会社玉川組	北海道
	株式会社西村組	北海道
	株式会社八重樫工務店	宮城県
	門田建設株式会社	長崎県
建設業のイメージアップ・ 広報活動	梅本建設工業株式会社	富山県
	株式会社三幸工務店	岡山県
	鎌田建設株式会社	鹿児島県
その他	道興建設株式会社	北海道